



## 【BS】マーケティング部サービス企画G/「IT Expert Services」の商品企画

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社での募集です。営業推進・企画のご経...

### 募集職種

#### 人材紹介会社

株式会社ジェイ エイ シー リクルートメント

#### 採用企業名

富士フイルムビジネスイノベーション株式会社

#### 求人ID

1596370

#### 業種

Sler・システムインテグレーター

#### 雇用形態

正社員

#### 勤務地

神奈川県

#### 給与

700万円～1300万円

#### 勤務時間

08:30～17:10

#### 休日・休暇

【有給休暇】初年度4月1日～9月末入社：10日、10月1日～3月末入社：5日 入社直後より最低5日付与 【休日】完全週休二日...

#### 更新日

2026年06月11日 15:44

### 応募必要条件

#### キャリアレベル

中途経験者レベル

#### 英語レベル

ビジネス会話レベル

#### 日本語レベル

ネイティブ

#### 最終学歴

高等学校卒

#### 現在のビザ

日本での就労許可が必要です

### 募集要項

【求人No NJB2372951】

#### ■業務内容

・富士フイルムBIは自社サービス及びソリューション事業の強化を進めており、国内・海外に向けたソリューションサービスを提供しています。セキュリティ関連商品となる「IT Expert Services」「beatサービス」などの競争力強化を目指し、昨今のサイバー攻撃に対応するとともに、サービス展開先の各国のセキュリティ事情や脅威に合わせたサービスの拡充が求められています。

中でも注力商材の一つである「IT Expert Services」のマーケティング、商品企画の強化を目的とし、募集致します。

・今後はより海外への展開を強化していく為、語学力を活用してマーケティングや商品企画業務に取り組んで頂ける方を求めています。

以下ご経験に即してお任せする業務を決定致します。

**【職務詳細】**

- ・MSSP（マネージドセキュリティサービスプロバイダ）として、セキュリティサービス分野におけるサービス商品、特に「IT Expert Services」のマーケティング及び商品企画業務に従事いただきます。
  - 海外及び国内のマーケティング（市場調査・分析）
  - 海外現地法人及び国内グループ会社のVOC情報収集やステークホルダーとのやり取り
  - サービス商品戦略の企画・立案

**【IT Expert Servicesについて】**

- ・IT Expert Servicesは、ITの運用管理から、利用環境改善支援まで、幅広く支援するITサポートサービスです。
- ・IT資産の管理、日常のIT運用・管理業務の支援、障害発生時の復旧支援など、ITに関する業務に幅広く対応し、安定したIT環境を維持するとともに、お客様のIT関連業務の負荷を低減します。
- ・2023年6月よりサービス提供を開始し、コンスタントに契約数は増加しており、多くのお客様からご支持いただいています。

**■募集ポジションにおける魅力**

- ・現在国内中心の自社サービスとなりますが、国内に留まらず、海外向けのマーケティング、企画業務が可能です。
- ・顧客の経営課題を解決し、社会に貢献するサービス商品を自ら企画し、市場へ提供する事が可能です。

**■働き方**

- ・一般職の平均残業時間：10時間～30時間程度
- ・在宅週2回まで

**■配属部門：ビジネスソリューション事業本部 マーケティング部 サービス企画グループ**

- ・同グループは50名程度の規模となり、4つのグループに分かれています。20歳代～50歳代迄が所属グループとなります。
- ・今回はその中の1つのグループにて、同領域のサービスに従事頂きます。

---

**スキル・資格****■応募要件 ※以下何れかのような経験がある方**

- ・ITインフラ分野における営業又はSEの経験があり、同業務への関心がある方
  - ・ITインフラ分野における商品サービスの企画やマーケティング経験
- ※海外現地法人とのやり取りが発生する為、英語力は必須となります。

**■歓迎要件**

- ・セキュリティ分野に関わった経験、知見がある方
- ・海外向けのビジネスに興味がある方

---

**会社説明**

■富士フィルムブランドのもとでグループ内の連携を強化することでシナジー創出を加速し、クラウド、AI、IoT技術を活用したソリューション・サービスの市場導入を加速するなど、ドキュメント領域およびドキュメント周辺領域での事業強化、ならびに今後は新たな領域での事業拡大を迅速に展開していきます。■事業領域は、「オフィスソリューション事業」「グラフィックコミュニケーション事業」「ビジネスソリューション事業」の3つとなります。